

HEINE BETA X LED 検眼鏡

**【禁忌・禁止】
〈併用医療機器〉**

MRI（磁気共鳴映像法）装置等の強磁場環境下
に持ち込まないこと〔相互作用の項参照〕。

〈使用方法〉

可燃性ガス及び高濃度酸素環境下では使用しない
こと〔爆発又は火災が発生するおそれがある〕。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

代表的写真



※1) 非医療機器

2. 原理

LED 光源からの照明光を患者の眼に当て、レンズを通
して反射光を捉えることにより、患者の眼球内部を観察す
る。

3. 仕様

＜機器の分類＞

電撃に対する保護の形式による分類：内部電源機器

＜内蔵バッテリー＞

種類：リチウムイオン充電電池

電圧：3.7V

容量：800mAh

満充電時間：約 160 分

作動時間※2：約 240 分

※2) 新品、満充電時、最大輝度で使用した場合

＜AC アダプター＞

定格入力：AC100-240V、50-60Hz、0.3A

＜補正レンズ範囲＞

－36D～＋38D

＜倍率＞

約 15 倍（正視患者の場合）

【使用目的又は効果】

眼球内部の検査に用いる手持型（電源式）の機器をいう。
照明と、1 つの穴が開いた鏡（検査者はこの穴を通して
見る）のほか、様々な度数の複数のレンズを切換できる
ダイヤルより成る。約 15 倍に拡大した正像が得られる。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

付属の USB ケーブルを本体底面にある USB ポートに
接続し、AC アダプターを介して充電する。充電スタン
ドを使用することもできる。

2. 使用方法

- 1) 電源/照度調整ダイヤルを押して電源を入れ、点灯さ
せる。
- 2) 照度の調整、アパチャーやフィルター、焦点位置の
切り替えを行う。
- 3) ジョブター調整ダイヤルを回転させ、検査者の視力
を補正する。
- 4) 本品を患者の眼に近づけ、観察窓を覗いて観察する。
- 5) 使用後は電源/照度調整ダイヤルを押して電源を切る。
なお、5 分間電源/照度調整ダイヤルの操作が行われ
ない場合、自動的に電源が切れる。

3. 使用方法等に関連する使用上の注意

- 1) 購入後、初回使用前に内蔵バッテリーを充電するこ
と。
- 2) 充電の際は、付属の USB ケーブル・AC アダプター又
は充電スタンド以外を使用しないこと。
- 3) 電源を入れた際、本体下部の充電インジケータが
オレンジ色のみ点滅している場合、内蔵バッテリー
を充電すること。
- 4) レンズに傷がつかないように、取り扱いに注意するこ
と。
- 5) 本品を患者の眼に直接接触させないこと。
- 6) 長時間又は必要以上に強い明るさで眼の観察を行わ
ないこと。
- 7) 薬剤や液体等が付着しないように使用し、付着した
場合は直ちに除去・乾燥させること。
- 8) 本品の過熱及び内蔵バッテリーの消耗を避けるため、
使用後はすみやかに電源を切ること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 落下等の強い衝撃を与えないこと〔故障の原因とな
る〕。
- 2) 本体はリチウムイオン充電電池を内蔵しているため、
廃棄の際は処理が可能な産業廃棄物処理業者に委託
すること。

2. 相互作用

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
MRI 装置等	発熱及び引き寄せの危険性がある	強力な磁場により機器等に吸い付けられる

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 高温、多湿、水濡れを避け、直射日光の当たらない清潔な場所で保管する。
- 2) 内蔵バッテリーの過放電を防ぐため、定期的に充電する。

2. 耐用期間

7 年〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

1. 清掃方法

- 1) 電源/照度調整ダイヤルを押して電源を切る。
- 2) 酵素系洗剤、アルコール又は第四級アンモニウム塩系消毒剤等、無発泡性洗剤・消毒剤で湿らせた布等で清拭する。
- 3) 水で湿らせた布で残留物を拭き取り、乾燥させる。
- 4) 本体底面の USB ポート付近は濡れないように注意すること。
- 5) 流水での洗浄や浸漬はしないこと。

2. 点検

使用前に、表面に損傷等がないこと、可動部が正常に動作すること、LED 照明が点灯すること等を確認すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**村中医療器 株式会社**
TEL：0725-53-5546



製造業者：ハイネ オプトテック社 ドイツ
HEINE Optotechnik GmbH & Co. KG